



テレビ用スピーカー(サウンドバー)

PSB-2

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お読みになった後も、いつでも見られるところに保管してください。



目次

安全上のご注意	P.2
使用上のご注意	P.3
梱包内容の確認	P.3
各部の名称と機能	P.4
接続と音量調整	P.5
設置方法	P.6
インストーラー向け設定	P.8
仕様	P.8

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

警告

- 必ず本体に記載のある定格電圧の範囲内でご使用ください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因になります。
- 付属の電源コードは本機専用です。ほかの製品に使用するとコードの破損や火災、感電の原因になります。
- 使用する電源電圧に応じて適切な電源コードをご使用ください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードの上に重い物を乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因となります。電源コードが傷んだら、ただちに使用を中止して販売店に交換をご依頼ください。
- 水に入れたり、濡らさないでください。また、水が入った容器や金属片などを、機器の上に置かないでください。火災や感電の原因となります。グリル部を固く絞った布で水拭きすることは問題ありません。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きた時は、ただちに電源コードをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。
- 長時間使用しない時や落雷の恐れがある時は、電源コードをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。また、雷が鳴り出したら金属部分や電源プラグには触れないでください。

注意

- 以下のような場所に設置しないでください。火災や故障の原因となります。
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・温度の特に高い場所、または低い場所
 - ・湿気が多い場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・振動の多い場所
 - ・塩害や腐食性ガスが発生する場所
- 機器の移動は、電源コードやテレビとの接続ケーブルを全て外した上で行ってください。接続したまま移動すると、けがや故障、ケーブル破損の原因となります。
- 配線は、全ての機器をコンセントから抜き、取扱説明書に従って正しく行ってください。接続したまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- 濡れた手で、電源コードやテレビとの接続ケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- 大きな音量に連続してさらされると、聴覚障害の原因となります。音量の設定は慎重に行ってください。
- 過大入力を加えないでください。また、長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となります。
- 固定金具の金属のエッジでけがをすることがあります。十分気をつけてください。
- 固定金具の固定部位の締め付けはしっかり行ってください。落下によるけがや器物破損の原因となります。
- 壁に取り付ける際は、重量に耐えられる強度があるか確認してください。また、壁や台の取り付け部が劣化すると、落下などの原因となります。定期的に点検をしてください。

使用上のご注意

電波に関するご注意

- ・ 本機と端末との Bluetooth 接続による通信可能な距離は約 20m です。2.4GHz 帯の周波数を使用しているため、「本機と端末との間に障害物がある場合」「本機や端末を直接地面や床に置いた場合」「雨天時の屋外で使用した場合」「他の電波を発信する機器が使用されている場所で使用した場合」では、通信距離が短くなったり、通信が途切れる可能性があります。上手く動作しない場合は、障害物を取り除くか、使用場所を変更してください。
- ・ 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本機を分解 / 改造すること。
 - ・ 本機に貼ってある証明番号が印刷されたラベルをはがすこと。
- ・ 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局（以下「他の無線局」）が運用されています。他の無線局との電波干渉を防止するために、以下の事項に注意してご使用ください。
 1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本機の使用場所を変えるか、運用を停止してください。
 3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、以下の連絡先へお問い合わせください。

ヒビノ株式会社 ヒビノマーケティング Div.
 カスタマーサポート TEL : 03-5419-1550

Bluetooth 通信に関して

対応 Bluetooth プロファイル

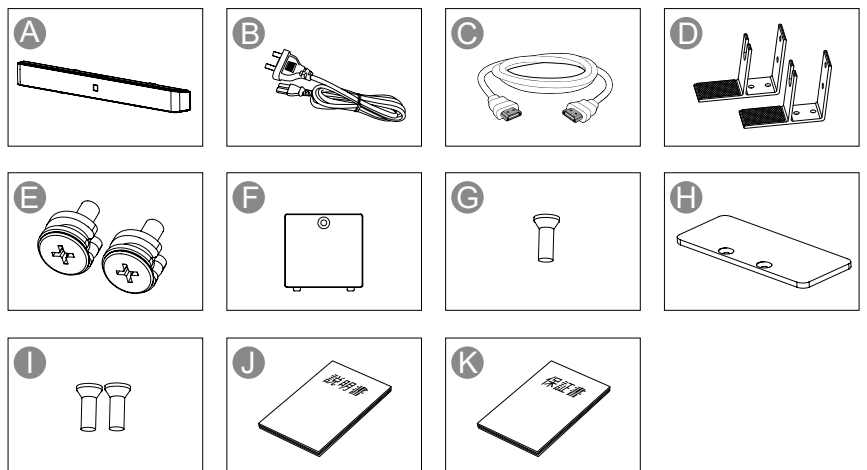
Auto reconnection
 AVRCP V1.6
 A2DP V1.3
 SBC codec
 AAC codec

- ・ お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- ・ Bluetooth 機能を使うには、相手側 Bluetooth 機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth 機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- ・ Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- ・ スピーカーは、Bluetooth 無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth 無線通信を行う際はご注意ください。Bluetooth 技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

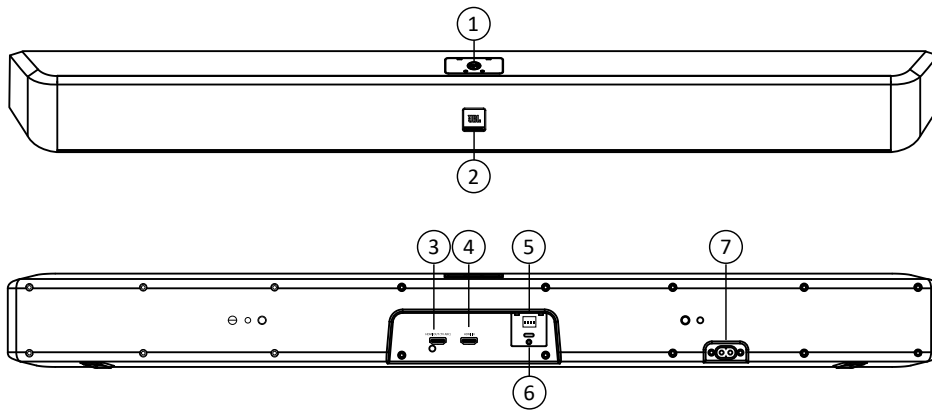
梱包内容の確認

パッケージに次の物が入っていることを確認してください。

- A. 本機
- B. 電源コード
- C. HDMI ケーブル
- D. 固定金具×2
- E. 設置ねじ×2
- F. 背面操作防止プレート
- G. 背面操作防止プレート固定ねじ
- H. 上面操作防止プレート
- I. 上面操作防止プレート固定ねじ×2
- J. 和文取扱説明書（本書）
- K. 保証書



各部の名称と機能



上面&前面

1. マルチファンクションボタン

HDMI 入力と Bluetooth 入力の切り替えや、Bluetooth ペアリングの操作をします。

本機が ON の時	1 回押す	Bluetooth が有効になり、入力が HDMI から Bluetooth に変更されます。
	もう 1 回押す	Bluetooth が無効になります。(→ HDMI になる?)
本機が OFF(スリープ) の時	1 回押す	スリープ解除→入力が Bluetooth に変更されます。
	もう 1 回押す	スリープ解除→入力が HDMI に変更されます。
本機が ON の時 / 本機が OFF(スリープ) の時	3 秒以上長押し	Bluetooth が有効になり、ペアリングモードになります。
	10 秒以上長押し	Bluetooth が有効になり、以前のペアリング情報をクリアしてペアリングモードになります。

2. ステータス LED

マルチカラーの LED です。操作時や稼働状況を示します。

状態 / 操作	色	LED
スタンバイ	白	ゆっくり点滅 3 秒間
システム異常	赤	点灯
プログラムデバイス	水色	点灯
Bluetooth ペアリングモード	青	点滅
Bluetooth 入力	青	点灯 3 秒間
HDMI 入力	緑	点灯 3 秒間
ボリューム調整	HDMI	緑 点滅 1 回
	Bluetooth	青 点滅 1 回
ボリューム Max/Min	HDMI	緑 高速で点滅 1 秒間
	Bluetooth	青 高速で点滅 (ボリューム Max/Min の最終ステップで)
ミュート	HDMI	緑 ゆっくり点滅
	Bluetooth	— なし

背面

3. HDMI OUT 端子 (TV ARC)

テレビと接続する端子です ARC を利用する場合はテレビの ARC/eARC と表示のある端子と接続します。

※テレビが ARC 対応か確認してください。また、テレビが 2 チャンネル PCM に設定されていることを確認してください。

4. HDMI IN 端子

外部再生機器を接続する端子です。HDMI ケーブルで外部再生機器の HDMI 出力と接続します。

5. ディップスイッチ

インストーラー向けのコントロールスイッチです。

詳細は P.8 「インストーラー向け設定」を参照してください。

6. USB-C 端子

Bluetooth ビーコン名設定専用です。

設定手順は P.8 「インストーラー向け設定」を参照してください。

7. 電源端子

付属の電源コードを接続する端子です。

接続と音量調整

■接続方法

HDMI ケーブルで再生機器及びテレビと接続してください。接続が完了したら、付属の電源コードでコンセントとつないでください。電源が入ります。

Bluetooth デバイスに接続する場合は、電源コードを接続したら上面のマルチファンクションボタンを長押ししてペアリングを行ってください。マルチファンクションボタンについては P.4 「マルチファンクションボタン」を参照してください。

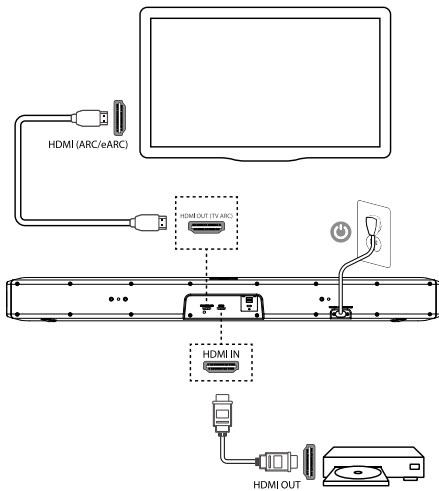
備考 本機にはオートスタンバイ機能があり、18 分間音声信号が検出されないと、スタンバイモードに入ります。

HDMI の接続

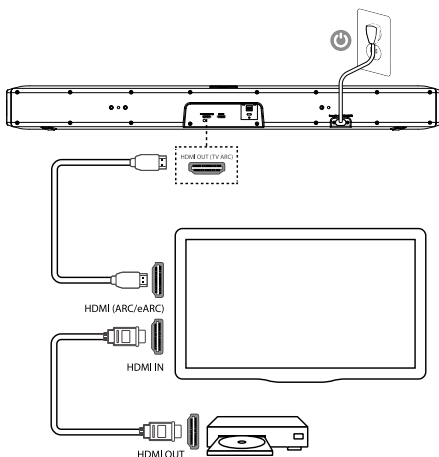
テレビからの CEC コマンドによって、本機の電源が ON/OFF されます。ON のコマンドが送信されると、本機は HDMI 入力に切り替わります。

注意 HDMI-CEC コントロールの全ての機能との完全な互換性は保証されていません。

接続例：HDMI パススルー（外部再生機器を本機に接続し、本機とテレビを接続）

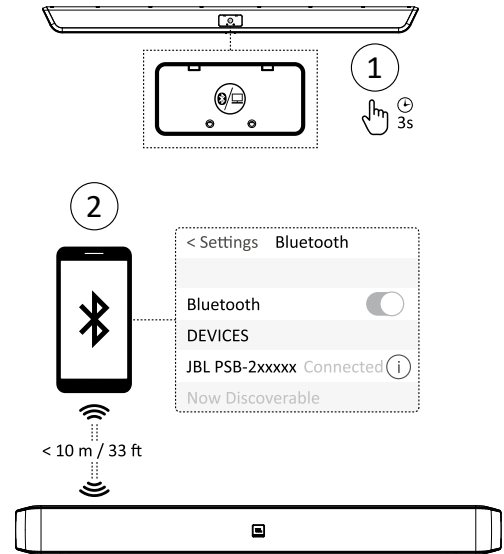


接続例：HDMI ARC（外部再生機器をテレビに接続し、本機を ARC 対応のテレビに接続）



Bluetooth の接続（ペアリング）

1. 本機上部にあるマルチファンクションボタンを長押しし、ペアリングモードにしてください。
2. 接続するデバイスで Bluetooth 機能を有効にし、接続可能デバイスの中から「JBL PSB-2xxxxx」を探して接続を行ってください。



■音量調整

本機は音量調整ボタンを装備していません。HDMI による接続または Bluetooth デバイスを介して音量調整が可能です。
※本機にはリモコンが付属していません。

HDMI 接続の場合

音量調整は、テレビからの CEC コントロールで管理されます。音量はテレビでの音量調整に追従します。

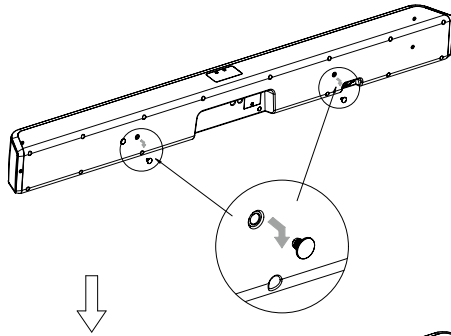
Bluetooth 接続の場合

音量調整は、接続された Bluetooth デバイスから管理されます。音量は Bluetooth デバイスでの調整に追従します。

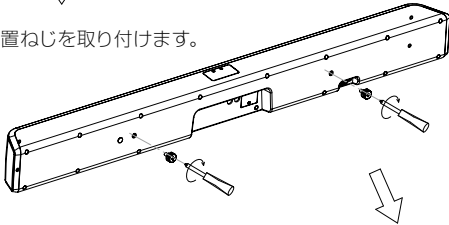
設置方法

壁に設置する場合

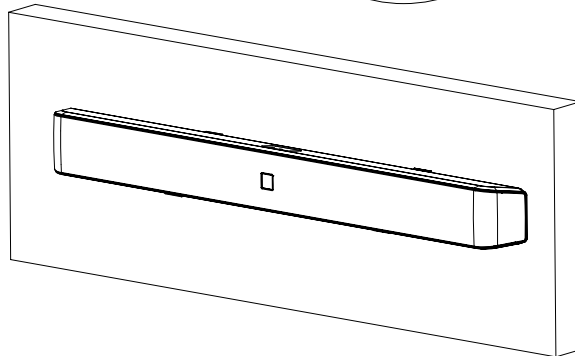
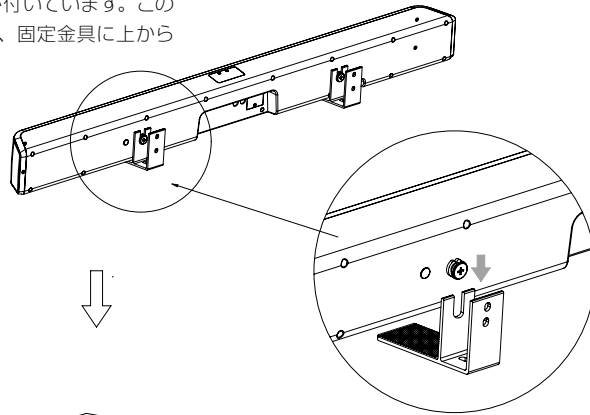
- ・背面の設置ねじ取付ねじ穴のゴム製カバーを外します。
※左側には2つのねじ穴があります。固定金具を取り付ける壁の構造に応じてどちらか一方をお使いください。



- ・ねじ穴に設置ねじを取り付けます。



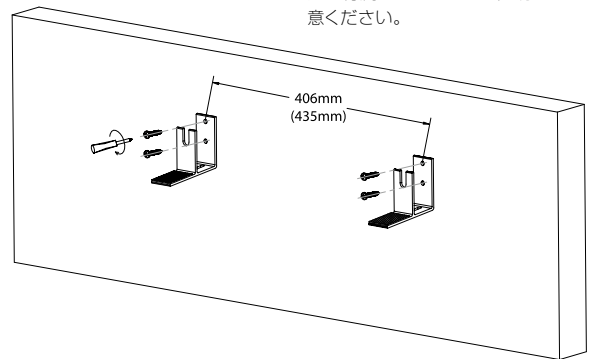
- ・設置ねじには切れ目の入ったゴムが付いています。このゴムの切れ目が上を向くようにして、固定金具に上から差し込みます。



- ・固定金具を壁に固定します。
※2つの固定金具のねじ穴の間隔が、406mm(外側の設置ねじ取付ねじ穴を使用するときは435mm)になるように固定してください。

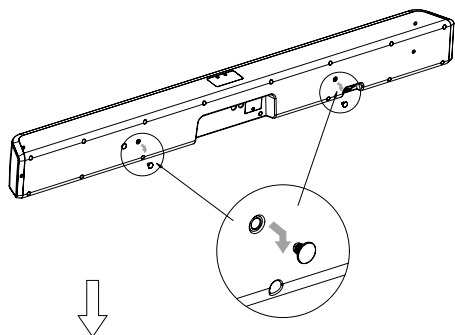
備考

- ・壁に固定金具を取り付けるためのねじは、設置面の素材によって選定する必要があるため付属していません。適切なものをご用意ください。

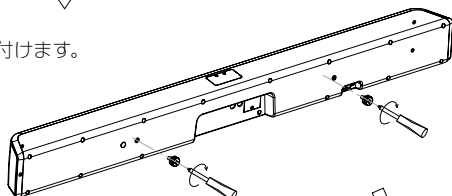


台に設置する場合

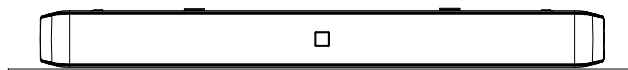
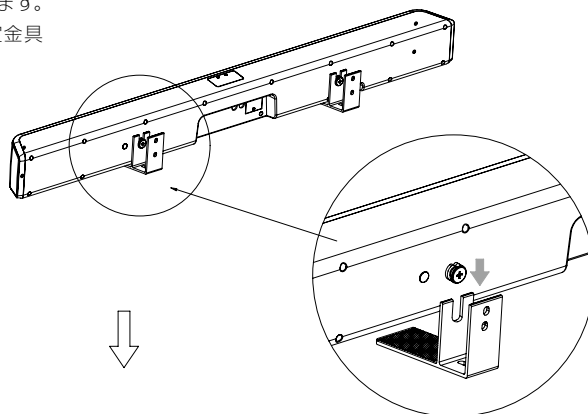
- ・背面の設置ねじ取付ねじ穴のゴム製カバーを外します。
- ※左側には2つのねじ穴があります。固定金具を取り付ける台の構造に応じてどちらか一方をお使いください。



- ・ねじ穴に設置ねじを取り付けます。

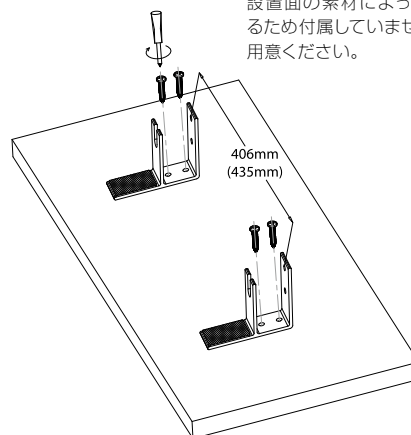


- ・設置ねじには切れ目の入ったゴムが付いています。このゴムの切れ目が上を向くようにして、固定金具に上から差し込みます。



- ・固定金具を台に固定します。
- ※2つの固定金具のねじ穴の間隔が、406mm(外側の設置ねじ取付ねじ穴を使用するときは435mm)になるように固定してください。

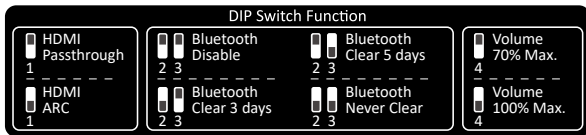
備考 台に固定金具を取り付けるためのねじは、設置面の素材によって選定する必要があるため付属していません。適切なものをご用意ください。



インストーラー向け設定

■ディップスイッチの設定

本機の背面には、インストーラー向けの高度な設定が可能なディップスイッチを装備しています。適切な設定が選択された後、同梱の操作防止プレートをネジで取り付けることで、ユーザーによる誤操作を防ぐことができます。



DIP スイッチ	HDMI の音声を制御します	ON	音声は HDMI 出力 /ARC ポートから出力されます
DIP スイッチ 1		OFF	音声は HDMI 入力ポートから出力されます
DIP スイッチ 2 と 3	Bluetooth を制御します	2: ON、3: ON	Bluetooth デバイスとのペアリング情報を削除しません (同じユーザーが繰り返し使用する場合に便利です)
		2: ON、3: OFF	Bluetooth デバイスとの 3 日以上前のペアリング情報を削除します
		2: OFF、3: ON	Bluetooth デバイスとの 5 日以上前のペアリング情報を削除します
		2: OFF、3: OFF	Bluetooth が無効になります (マルチファンクションボタンで入力を Bluetooth に変更できません) ※セキュリティプレートの取り付けを推奨します。
DIP スイッチ 4	最大音量の制御をします	ON	音量に制限はありません
		OFF	音量が最大音量の 70% に制限されます。

■ Bluetooth ビーコン名 (識別 ID) 変更方法



本機の Bluetooth ビーコン名 (識別 ID) を簡単に変更できます。以下の手順に従ってください。

1. <https://jblpro.com/en-US/products/pro-soundbar-psb-2#downloads> から Bluetooth Beacon Setter (Bluetooth ビーコン設定ソフトウェア) をダウンロードし、PC にインストールします。
2. USB-C ケーブルを使用して本機を PC に接続します。
3. PC 上でソフトウェアを起動します。
4. 本機が接続されているポートをドロップダウンリストから選択します。
5. ビーコン名を編集し、「Apply/Confirm」をクリックします。
6. ビーコン名が変更されたのを確認してください。

仕様

周波数レンジ (-10dB)	62Hz ~ 20kHz	
最大音圧レベル (1m)	101dB SPL	
ドライバー構成	LF	2 インチ (51mm) × 4
	HF	0.75 インチ (19mm) × 2
パワーアンプ	20W × 2、Class D	
入力	端子	HDMI Input (HDMI 2.1)、HDMI Output/ARC (HDMI 2.1)
	感度 (-8dBFS、1m)	93dB SPL
	Bluetooth	ver.5.3 (周波数レンジ: 2.4k ~ 2.5MHz)
電源	AC100V、50/60Hz	
消費電力	2W 以下 (HDMI 接続時)、0.5W 以下 (HDMI 未接続時)	
寸法 (W × H × D)	896 × 90 × 62mm (除突起部)	
質量	1.8kg	
付属品	HDMI ケーブル、固定金具 (金具 × 2、設置ねじ × 2)、背面操作防止プレート (プレート、固定ねじ)、上面操作防止プレート (プレート、固定ねじ × 2)、電源コード、和文取扱説明書	

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。